

手記

登校拒否

C子が学校へ行くようになつたことは、C子の前にある障害を越えたことになります。今まで学校に行こうとしても行けなかつた子が、それを乗り越えることが出来たということはC子が人間として成長したということです。今の教育で、特に家庭教育で見過ごしているのはこの点ではないでしょうか。学力だけを重視して子どもの人間としての成長を見失つてはいないでしょ

うか。最後にC子が卒業式の日に家族に書いた手紙を載せて終りにしたいと思います。

家族のみなさんへ

まず最初は、お父さんに向けての言葉を書きます。お父さんには、卒業するまでの三年間とても迷惑かけてすみませんでした。とても感謝しています。それからお母さんいろいろな事を押しつけたりしてごめんなさい。とてもいやな思いをしたと思います。

昭和六十二年三月十七日(火)

子よ

それからお姉ちゃんに お
こられた時すごくやしかつ
たけれど今思えば私の事を思
つておこつてくれたんだなと
思い感謝しています。そして
いろいろ相談にのつてくれて
ありがとう。それから妹へ、
お姉ちゃんが学校を休んでた
時いやな思いばかりさせてご
めんね。

美容や健康のため あるいは
機械・器具・健康食品などを
ことばたくみに誘導して高額
な商品を売りつける商法です。
美容や健康には、ぶらさが
り器・ベルトマッサージ器・
やせるためという健康食品な
どがあります。

用したからといってすべての人が満足するものではなく、高額の割には効果が少ない人が多いようです。

高い金額を支払つても、体质に合わず、解約できないまま泣き寝入りしている人が多くあります。

購入する時には良く考えてからにしましょう。

